

【報告】続・被災地へ届け！ぼくたち・わたしたちのキモチ

去る4月17日に小暮卓史がぐんまこどもの国 児童会館で行なったイベント『被災地へ届け！ぼくたち・わたしたちのキモチ』で集めたこどもたちからのメッセージを被災地のこどもたちへ届けるために山元町立山下小学校をご訪問させていただきましたことをご報告申し上げます。

すでにメッセージは小暮卓史オフィシャルサイト(<http://www.takashi-kogure.com/>)にてご紹介させていただいておりましたが、被災されたこどもたちへ直接お届けするタイミングを慎重に検討しておりました。そしてこの度、東北学院大学ボランティアステーションのご協力で、校舎が倒壊し間借りというかたちで、山下小学校で授業を再開している山元町立山下第二小学校の児童たちを訪ねてきました。

当日は授業終了後の6年生の教室を訪れ、小暮の自己紹介から始まり、群馬で行なったイベントの紹介、そして最後にメッセージをお渡しさせていただきました。合わせて、少しでもこどもたちの気分転換になればと、フォーミュラ・ニッポンで配布している「小暮ヨーヨー」・昨年のイベントでも好評だった「紙とんぼ」、交通安全グッズ「リフレクター」を全校生徒分プレゼントさせていただきました。今後も微力ではありますが、ご協力できることがあれば全力で応援していきたいと考えております。



小暮卓史のコメント

「実際に被災地を訪れ、被害状況を目の当たりにし今回の震災の甚大さをあらためて痛感しました。子どもたちにどういう言葉をかけていいものかと緊張してうまくお話しすることができなかったかもしれませんが、子どもたちはリラックスした様子で真剣に僕の話聞いてくれました。

群馬の子どもたちからのメッセージが山下第二小学校の子どもたちに伝わって、ひとりでも多くの子どもたちが元気づけられることを願って、たくさんのメッセージを手渡してきました。

今回、ご協力いただきました山下第二小学校の先生方、関係者の方々、貴重な時間をいただき、ありがとうございました。今後もいろいろなかたちでご協力していきたいと思っています」

